

# 選挙公報

投票日 4月12日

福岡県選挙管理委員会

## 原発・戦争のない日本を

福・岡・か・ら・発・信



### 「県政6つの改革」 くらしを大切に 県政へ

- ① 自然エネルギーいっぱいの福岡県に切り換えます
- ② 中学校3年生まで医療費の無料化をすすめます
- ③ ブラック企業を県でも規制します
- ④ 国民健康保険料(税)を引き下げます
- ⑤ TPP・消費税増税ストップへ力をつくします
- ⑥ 男女共同参画へ社会をすすめます

改革のための 県の年間総予算は2兆3000億円です。予算を暮らし優先財源はあります に組み替えれば財源は十分に生まれます。

### 日本初 「脱原発」宣言を

▶ 県庁は今、九電から電気を買っていません  
原発の時代は終わります

原発推進の九電から電気を買わない事業所が増えて  
います。しかし現知事は「原発は基幹エネルギー」  
と原発にこだわります。

▶ 原発は40年しかもたない、  
数千億円もかかる、しかも危険

いま、日本で原発は一基も動いていません。「原発はゼロ」です。このまま、  
再生可能エネルギーへの転換をすすめれば日本は変わります。

### 集団的自衛権行使ストップ 安倍暴走政治ノーの声を

安倍政権は憲法9条をふみにじる集団的自衛権行使の準備を急速にすすめて  
います。安倍政権の暴走をストップさせるために、あなたのご支持を、市民派  
弁護士へお願いします。

九州の7県と3政令  
市の本庁舎は…すべ  
て特定規模電気事業  
者(新電力)から電力の  
供給を受けることが分  
かった(マスコミ報道)

# 後藤とみかず

福岡県知事候補 無党派 笑顔の福岡県の会

## 子どもに笑顔の福岡を残したい

PROFILE 1968年生まれ、46歳。福岡市立弥永小学校、日佐中学校、東福岡高校、福岡大学法学部卒業、2002年弁護士登録。2009年大橋法律事務所開設。現在、  
日本弁護士連合会公害対策環境保全委員会委員、原発なくそう!九州玄海訴訟、よみがえれ!有明訴訟、筑穂町産廃訴訟などの弁護団。福岡市中央区9  
条の会事務局長。福岡大学法科大学院非常勤講師。毎週お寺を借りて「terra cafe kenpou」を開催。参加者の興味関心事をテーマに学習会を開いています。  
家族 ● 2003年妻と結婚、家庭では1男2女の父親。趣味 ● テニス、ダイビング、楽器演奏、自転車。

笑顔の福岡県の会 (みんなで創る笑顔の福岡県の会) <http://goto-fukuoka.jp>



## さらに前進!! 福岡県 九州を引っ張る、日本を支える!

### 「県民幸福度日本一」を 目指して!!

- 自分の足で立ち、目で見て、関係者の皆さんの声に耳を傾ける「現場主義」
- 「生活者の視点」を重視
- 問題を抱える皆さんに寄り添い、向き合う「温かみのある行政」

#### 1 魅力ある雇用の創出と先端産業の育成を進めます

●「中小企業振興条例」の制定と中小企業の総合的支援 ●「グリーンアジア国際戦略総合特区」の一層の推進 ●自動車産業の拠点化、先端産業(水素・燃料電池、ロボット、バイオ、Ruby、航空機)や新生活産業(家事、介護サービス)の育成 ●九州一体となった観光の振興 ●「明治日本の産業革命遺産」(神宿る島 宗像・沖ノ島と関連遺産群)の世界遺産登録

#### 2 収益性の高い農林水産業を確立し、輸出を促進します

●意欲ある担い手の育成・確保 ●水田農業の経営基盤の強化、園芸農業のブランド化・6次産業化、農林水産物の輸出拡大 ●地産地消・食育の推進、有害鳥獣対策 ●農林水産業が今後とも維持発展できるよう確固とした保護・振興策を国に求め、魅力ある農業づくりに全力

#### 3 出会いや結婚、子育て、就職を支援します

●多様な出会いの機会を提供し、結婚を応援 ●子どもの医療費助成の拡充 ●保育所整備と保育士確保による待機児童の解消 ●延長保育、病児保育など多様な保育サービスの充実 ●「子育て応援宣言企業」の拡大と育児休業取得の促進 ●若者や子育て女性の就職支援 ●希望する方の正規雇用への転換と非正規雇用の処遇改善

#### 4 女性や高齢者の活躍を応援します

●県庁における女性の登用、企業や管理職の意識改革 ●企業や地域でリーダーとなる女性の育成 ●ワークライフバランスの推進 ●「70歳現役社会づくり」の加速と全国へ拡大

#### 5 たくましいグローバルな人材を育成します

●「アンビシャス運動」など、これまでの施策を検証し、新しい人材育成策を樹立 ●学力・体力の向上 ●東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致とトップアスリートの育成 ●地域スポーツや障害者スポーツの推進 ●いじめや不登校の解決、人の痛みが分かる教育の推進 ●こどもの貧困解消

#### 6 安心して生活できる共助社会を実現します

●地域包括ケアシステムの充実強化、県民の健康づくりの推進 ●一人暮らし高齢者、認知症の方々の地域での見守りを拡充 ●障害者の自立のための雇用と賃金向上 ●レスパイトケアの充実など、障害児・者の御家族の負担軽減 ●NPO、ボランティア、企業、行政の協働の促進・拡大

#### 7 安全・安心、災害に強い福岡県をつくりま

●九州北部豪雨からの完全復興 ●自主防災組織の育成、防災通信ネットワークの整備など、防災体制の強化 ●河川、道路などの防災・減災対策と老朽化対策 ●エネルギーの地産地消と省エネの推進 ●学校、病院、福祉施設などの耐震化の促進 ●暴力団の壊滅と飲酒運転、性犯罪、危険ドラッグ、DVの撲滅

#### 8 多様な分野で関係を深めアジアとともに発展します

●環境技術、リサイクルシステムを活用し、環境問題解決に貢献 ●若者文化や福岡県の魅力の発信と若者同士の理解の促進 ●海外県人会や留学生OB会との活発な交流

#### 9 将来の発展のための基盤と豊かな都市環境を整備します

●福岡空港の滑走路増設の早期着工・完成、北九州空港の路線誘致・貨物拠点化、福岡空港と北九州空港の連携強化 ●東九州自動車道、都市高速道路(空港線、アイランドシティ線)、有明海沿岸道路の整備推進 ●セントラルパーク構想の推進と県立美術館整備の検討 ●廃棄物対策の推進、循環型社会システムの構築

#### 10 行財政改革と地方分権に取り組みます

●「行政改革大綱」「財政改革推進プラン」の着実な実行 ●地域のことは地域で決めるとの考えのもと、地方分権を推進 ●地域の魅力や特性を活かした広域的な地域振興の推進

プロフィール 昭和24年5月17日生まれ。福岡市立西新小学校、百道中学校、県立修猷館高校、京都大学を卒業。通商産業省入省。中小企業振興等の産業政策、消費者保護、食品の安全など様々な政策づくりに参画。近畿通産局長、産業技術環境局長、特許庁長官を歴任。平成19年11月から福田、麻生、鳩山、菅内閣の内閣広報官を務め、平成23年4月福岡県知事に就任。家族は妻と会社員の二男。



# おがわ洋

(65歳)

福岡県知事候補 自民党、民主党、公明党、維新の党、社民党、県農政連 推薦

(1) (この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)



平成27年4月12日執行

福岡県知事選挙

# 選挙公報

投票日4月12日 日

福岡県選挙管理委員会

## 投票日4月12日 日

### ◇ 投票の順序

- ① 福岡県知事選挙
- ② 福岡県議会議員一般選挙 の順で投票します。

※ 福岡市の場合は、さらに

- ③ 福岡市議会議員一般選挙 が続きます。

### ◇ 投票時間

投票日当日の投票時間は、原則として  
午前7時から午後8時までです。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

### ◇ 投票日当日に用事などがある場合は、 「期日前投票」ができます。

- ・ 仕事や冠婚葬祭、旅行などの理由でも利用できます。
- ・ 投票日の前日まで、選挙人名簿に登録されている市区町村の期日前投票所で投票ができます。  
(4月4日(土)からは、福岡県議会議員一般選挙(福岡市議会議員一般選挙)の期日前投票もあわせてできます。)
- ・ 期日前投票の投票時間は、土曜日、日曜日も含めて、原則として午前8時30分から午後8時までです。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。